

当道場の新型コロナウイルス感染症対策への取り組み

基本対策

◇3密（密閉・密集・密接）対策の徹底

※必要に応じて、クラスの分割・参加制限等を行う

◇生徒間のソーシャルディスタンス（1～2メートル間隔）の確保

※更衣・休憩時なども時間差利用などで密集を回避する

◇アルコール・次亜塩素酸水などを使用しての衛生強化及び定期消毒

（手指・用具・共用部等）

《道場・施設内》

- 窓や扉を開放し、常時換気する
- 次亜塩素酸空間除菌機・空気清浄機の設置（常設道場）
- ※レンタルスペース等では、次亜塩素酸水の噴射を定期的に行う。

《クラス》

- 稽古時間の短縮（全てのクラスを60分以下に短縮）
- 稽古開始10分前より早い入館の禁止
 - ※更衣時間は除く。少年部は極力自宅で更衣を行う。
- 清掃は原則、少年部には行わせない。指導員及び一部の一般部でゴム手袋着用の上、短時間で実施する。

《稽古時》

- 至近距離で他者と対面するミット打ちは行わない。サンドバックは単独で使用し、都度消毒する。
- 約束組手・自由組手は接触を避けたシャドートレーニングで行う（通常クラス）
 - ※少年部選手クラス・一般部スタンダードクラス及びアドバンスクラス・その他強化稽古でのみ、**飛沫カットの「インナーシールド」装着者に限定し**従来の組手を行う。
- 体力稽古時、接触補助は避ける
- 気合いは基本的に発声しない。返事・挨拶は声量を抑え最小限の発声で行う。
- 握手などの接触を伴う挨拶はしない
- 喉を潤すことに努める為、こまめな水分補給の実施。

《指導員》

- 指導員のマスク着用と指導前の検温
 - ※37℃以上ある場合は別の指導員が代行するか、休講とする。
- 生徒の体調観察
 - ※体調変化を確認した際は帰宅させる（少年部は保護者に連絡）

《一部稽古・支部イベント等の休止》

- 全道場の居残り稽古の休止
- 道場での自主トレーニングの禁止
- 保護者見学（参観週間）の休止
- 昇級審査会を除く支部イベントの休止（審査会は時間短縮・規模縮小し実施）

《会員・保護者へのお願い》

- 稽古参加前の検温をお願い致します。保護者はお子さんの体調確認も必ず行ってください。
- 以下の症状がある方は稽古参加をお控えください。
 - ①風邪の症状（くしゃみ・咳・37℃以上の発熱）
 - ②強い倦怠感や息苦しさ
 - ③胸部の不快感
 - ④味覚・嗅覚の異常
- 稽古参加時、**マスク着用を義務**とさせていただきます。尚、マスクを着用したままの高強度の稽古は行いません。
※身体事情で使用できない方はお申し出ください。マスクは手製のものも可とします。
- 少年部クラスでは、稽古時間内にプリントやアメの配布・退館準備も行いますので、保護者はお迎えの時間にご注意ください。また、送迎時に於いても会員・保護者共にソーシャルディスタンスの維持にご協力ください。
- 稽古終了後は、次のクラス参加者との接触防止の為、速やかな退館にご協力ください。
- フリー会員の方でも、原則1日1クラスのみ参加をお願いします。（除：土曜日実施の一般部朝練・少年部強化稽古）
- エレベーターを使用せず、なるべく階段をご利用ください。使用する場合はボタンを手指で押さないようご注意ください。
- 手洗い・うがい・咳エチケットの徹底をお願いします。
- トイレ等で共用タオルは使用しませんので、手拭き用のハンカチ・タオル等をご持参ください。

※政府・自治体の方針や要請内容によっては、稽古時間短縮や臨時休講を適宜実施致します。その際の緊急連絡は支部ホームページ・LINEなどで迅速に行います。個別のご連絡は致しかねますのでご了承ください。

※当道場では、「社会に不可欠な武道教育を実践する場」としての機能を担わせていただいているとの認識から、感染対策を講じリスクの極小化に努めながら、非常時以外は基本的には稽古を実施し、地域社会に貢献をさせていただきたく存じます。

※稽古参加がご不安な方には休会システムもございます。お申込みの際は事務局までご連絡ください。（毎月20日締切）